

受験希望者に配付する令和 6 年度下水道排水設備工事責任技術者試験案内 7 ページ「別紙 実務経験の証明について」の補足説明

試験案内 7 ページ「別紙 実務経験の証明について」の添付書類欄に、受験申込者が勤務していることを証する書類として「健康保険証の写し」と記載していますが、次の場合は「健康保険証の写し」ではなく「勤務証明書等」により勤務していることを証する書類としてください。

下水道排水設備工事責任技術者試験受験申請書表面の実務経験期間(年ヶ月数)欄の年ヶ月数と、健康保険証の写しの資格取得年月日から申込日までの期間(以下「健康保険加入期間」という。)が相違している場合であって、かつ、健康保険加入期間が所定の実務経験期間を満たさない場合

例 1：試験案内 1 ページ「1 試験の申込手続/(1) 受験資格者」③(2 年以上の実務経験期間)

実務経験期間(年ヶ月数)欄 2 年 6 ヶ月

健康保険加入期間 2 年 3 ヶ月(2 年以上となっている。)

健康保険証の写し 可

例 2：試験案内 1 ページ「1 試験の申込手続/(1) 受験資格者」③(2 年以上の実務経験期間)

実務経験期間(年ヶ月数)欄 2 年 6 ヶ月

健康保険加入期間 1 年 9 ヶ月(2 年未満となっている。)

健康保険証の写し 不可(「勤務証明書等」により勤務していることを証する書類としてください。)